

木材伐出業における激突災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	12～13	バスから降りようとバスのステップに左足を下ろしたとき、ステップ上が凍結していたため足が滑り、反動で左前腕をステップの角に強打し骨折した。	59	—
1	11～12	山林内において、シダが身長ほどおい茂っている境界での測量作業中に、見通しをよくするためシダを鉋で刈り払っている最中、シダの中に埋もれて隠れていた切り株に手を打ちつけてしまい、右手の小指付け根を打撲した。	69	～9
9	10～11	伐採する木の周りに散らばっている杉の枝を片付けていた、傾斜地であったため、枝が丁度目の高さにあったが、それに気づかず、振り返った際に、枯れた枝の先が右目に当たり、眼球を負傷する。	70	～9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)